

(別紙)

## 平成30年度 産業廃棄物税基金充当事業 実績報告書

事業名：環境産業（資源循環）コーディネーター派遣事業

事業実施期間：平成22年度から令和元年度

担当課室名：環境生活部環境政策課

担当班名 環境産業振興班

TEL：022-211-2664

e-mail:kankyoi@pref.miyagi.lg.jp

URL：<http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/kankyo-s/eic.html>

### 1 事業の目的

県内事業者による産業廃棄物の3R等の取組について、環境産業コーディネーターが伴走型支援を行うことにより、本県における産業廃棄物の再資源化や再生資源の利活用等の向上を図り、循環型社会の形成を推進する。

### 2 当該年度の実施事業の概要・実績

民間企業において製造管理や品質管理等の実務経験を有する者を環境産業コーディネーターとして採用し、事業者による産業廃棄物の3R等の取組を支援するため県内企業等に派遣した。

#### 【主な支援活動】

- ・事業者の3R推進等のための情報提供・助言等
- ・地域毎の3R推進等のための企業連携（エコフォーラム）の運営の補助等
- ・3R技術の共同研究開発のための大学等との橋渡し

### 3 当該年度の実施事業の成果

- ・平成30年度は延べ1,081件の企業訪問等を行い、個別事業者における産業廃棄物の3R等の取組に対する助言や有用情報の提供、補助事業の活用の促進、各種支援施策の紹介、産産・産学マッチング等を実施し、県内の事業活動による環境負荷の低減に資する取組を促進した。
- ・個々のエコフォーラム活動の運営支援を行うとともに、エコフォーラム活動の活性化のため、県内のすべてのエコフォーラム間の情報共有を図った。

### 4 今後の展開

事業者による3R推進の取組、地域における3R推進のためのエコフォーラムの運営、産学連携によるリサイクル技術の共同研究開発、個々の事業者の課題に応じた解決提案等の支援活動を行い、循環型社会の形成を推進する。

5 廃棄物の削減・リサイクル，適正処理の促進の効果等を示す指標の数値

(指標：3R活動支援件数（顕著な成果数）)

単位：件

平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
3	3	3	3	3

※平成30年度の顕著な成果

- ①食品廃棄物や家畜ふん尿等，県内の賦存量が大きい廃棄物系バイオマスについて，メタンガス化して燃料や発電熱源として利活用する事業に取り組む事業者に対して，事業化に向けた産産・産学マッチング等の支援を行った。
- ②国際的に廃棄物処理が課題となっている廃プラスチック類について，県内の発生・処理・流通・埋立状況等を調査し，当面の対応策を整理した上で，積極的に再資源化や熱回収等に取り組む事業者に対して，事業化に向けた産産・産学マッチング等の支援を行った。
- ③3Rに向けた課題が多い廃石膏ボードについて，県内の発生・処理・流通・埋立状況を調査し，県内の処理実態を把握した上で，今後の廃石膏ボードの3R推進に向けた課題や利活用策の方向性を整理した。

6 事業費の推移

単位：千円

平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
20,348	22,795	21,161	20,857	21,239